



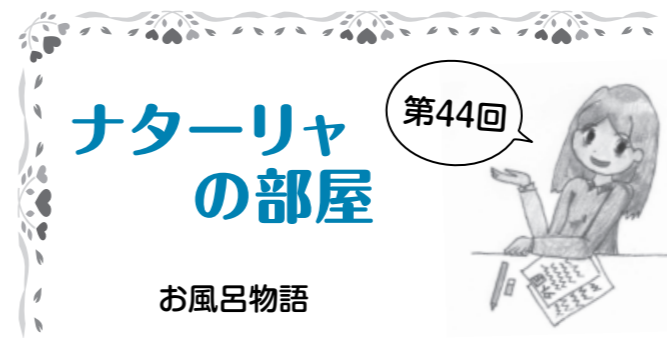
※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
街中サロン	3月8日(休)、同24日(土) 10:00~15:00	「minto」(株)川地工務店 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。気軽に集まり、みんなで交流しましょう。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX49-3656
パネルシアター・ふれあい遊びをしよう	3月10日(土) 13:30~14:30	圃ふれあいの館 (八坂町)	ワクワク、ドキドキするパネルシアターやふれあい遊びを楽しみましょう。 対象: 幼児、小学校低学年 定員: 20人 圃ふれあいの館 ☎25-4452
男性介護者のついで「彦根こんき会」	3月12日(月) 10:30~15:00	困市民交流センター (里根町) 図書学習室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合ひましょう。気軽にご参加ください。途中からでも参加できます。 費用: 200円(昼食代は別途必要) 認知症の人と家族の会滋賀県支部(小宮さん) ☎080-3797-4530
介護家族のついで「ほっこり」	3月13日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。若年認知症の介護家族のついで「ほっこりらぶ」も同時開催します(奇数月に開催)。 費用: 200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) 困医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のついで「ほっこりらぶ」			
彦根市の地域医療を守る会第49回勉強会	3月17日(土) 10:00~11:30	市立病院 (八坂町) 医療情報センター	「お口の健康・ドッキリのお話! お口は元気ですか!」をテーマに、歯科衛生士さんからお話を聞きます。 費用: 100円 彦根市の地域医療を守る会(川村さん) ☎・FAX24-6300
在宅での療養や看取りを考える会花かたばみの会	3月17日(土) 14:00~16:00	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	住み慣れたわが家で最期を迎えるために、在宅ケアや在宅医療、エンディングノートなどの情報をお伝えします。 費用: 200円(茶菓子代) 花かたばみの会(井川さん) ☎・FAX22-2644
市民公開セミナー あなたはお酒で悩んでいませんか	3月17日(土) 14:00~16:00	彦根勤労福祉会館 (大東町) 4階大ホール	県立精神医療センター精神科医の講演や本人・家族の体験談を聞き、アルコール依存症について学びます。お気軽にご参加ください。 滋賀県断酒同友会事務局 ☎0748-72-3792
ひこねで朝市	3月18日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、地酒、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、✉hikonedeasaichi55@gmail.com
彦根市精神障害者家族会「集まるう会」	3月20日(火) 13:30~16:00	困障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 困障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
元気21歩こう会	3月21日(水・祝) 13:30~15:00 (集合13:30)	市立図書館 (尾末町)	彦根城の梅林を通るコースです。春の訪れを見つけに行きませんか。費用: 100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(困健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
豊郷病院公開セミナー 認知症の人の今を知る	3月24日(土) 14:00~15:30	豊郷病院 (豊郷町) 内科外来待合スペース	認知症のこれからの見据えた対応について、認知症疾患医療センターの医師がお話します。 (公助)豊郷病院地域連携室 ☎35-3001、FAX35-0403
彦根市の地域医療を守る会第50回記念フォーラム	3月25日(日) 13:30~15:30	大学サテライト・プラザ彦根 (大東町) アル・プラザ彦根6階	「幸せな最期を考える」ということをテーマに、基調講演やディスカッションを行います。 彦根市の地域医療を守る会(川村さん) ☎・FAX24-6300
がん患者サロン「りらく彦根」	3月27日(火) 13:00~15:00	市立病院 (八坂町) 3階講堂	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だからわかり合える思いを共有しましょう。 市立病院がん相談支援センター ☎22-6050(代表)、✉gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp

うづゆー司 楽しむ集い

内容 年齢、性別などにとらわれず、笑いの健康法を教えてください。
日時 3月7日(水) 10:00~12:00
場所 困市民交流センター(里根町)和室
対象 16歳以上 定員 20人(先着順)

費用 無料
申込開始日時 3月1日(休) 9:00
※電話かFAXで申し込んでください。
申込・問い合わせ先 困市民交流センター ☎・FAX23-3582



先日、日本人のお風呂の入り方にびっくりしたことがありました。日本人の友達の家に泊まった時、そのお風呂場にはシャワー用の小さな椅子が置いてありました。友達にその椅子について尋ねたところ、「シャワーを浴びるときはいつも椅子に座るよ」と言われ、日本人はシャワーを立ったままではなく、座ったままで浴びるということを初めて知りました。

以前、温泉に行った際、椅子に座って体を洗ったり、シャワーを浴びたりする日本人の姿を何度か見たことがありました。そのときは、温泉や銭湯などは公共の場であり、多くの人が利用する場所であるため、それがマナーなのだろうと自分なりに解釈していました。まさか、友達の家でも、椅子に座ってシャワーを浴びるとは思いもよりませんでした。

私を含めた周りの外国から来た知人たちのほとんどは、座ったままでシャワーを浴びることとは違い、立ったままシャワーを浴びます。立っていると全身をすぐ洗えますし、数分でシャワーを済ませることができ、とても効率的です。もちろん、腰を痛めた人や何らかの理由

で立ってられない人なら、椅子に座ってシャワーを浴びることもあるでしょう。しかし、特別な理由がない限り、立ったままで体を洗うのがごく自然だと思っています。

なぜ、このような違いがあるのかをいろいろ考えてみたところ、外国ではお風呂場が狭かったり、水の制限があったりして、座ったままでシャワーをゆっくり浴びることが難しいからではないかということに気がきました。

また、日本ではお風呂の時間をリラックスする時間と捉えていることが多いのですが、国によっては、そういったリラックス効果とは別の目的でシャワーを浴びる人たちもいます。例えば、暑い国に住んでいる人の場合、1日の終わりに、日本人のように体を洗いお湯にゆっくりつかるよりも、1日に数回シャワーをささっと浴びて、汗を流したり体温を調節したりすることもあるでしょう。

このように、外国人が立ったままでシャワーを浴びることに日本人は違和感を抱くかもしれませんが、外国人からすると、立ってシャワーを浴びることはとても効率的なので、日本人がどうして座ってシャワーを浴びるのか、そちらを不思議に感じる外国人もいるかもしれません。

結局、お風呂に関する習慣やマナーは国それぞれによって違いますが、体を清潔に保つという点においては、どの文化でも、とても大切なことではないかと思えます。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】

..... (広告欄)

広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料 1枠 3万円(1号あたり)
大きさ 縦 45.5mm 横 86mm
申込締切 原則、発行日の1か月前
※ホームページのバナー広告も募集中です。詳しくはお問い合わせください。
申込・問い合わせ先 困秘書政策課 ☎ 30-6103、FAX22-1398

あなたの町の
補聴器専門店

彦根駅徒歩3分《彦根市役所東隣り》

新日本補聴器センター彦根店
☎0749-27-1533

午前9時~午後5時(定休日)日曜・祝日・第4土曜
彦根市旭町1-24 [MTHA] 検査

駐車場完備 詳細はHPへ! 彦根市役所 市民会館

